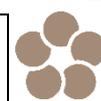




『こもろのひろば こぼれ話』



～郷土の事柄をわかりやすく紹介するコーナーです～

「東小学校の宝物～メアリーとキャシー～」

地域の歴史を小学校の学区単位で紹介している、こもろのひろば企画展示「こもろ散歩」。
6～7月は「東小学校・北大井地区」をテーマに紹介しました。

企画展示で毎回目玉となる展示ケースで紹介する資料ですが、図書館所蔵の資料以外にも近隣の施設からお借りして展示する事もあります。今回は小諸市立東小学校から「青い目の人形メアリー」と「新青い目の人形キャシー」をお借りして展示をしました。

「青い目の人形」は昭和2年（1927）に日米間の親善を深める為にアメリカの子どもたちから日本の子どもたちへ贈られた友情の人形の総称で、東小学校（当時は北大井尋常高等小学校）にも青い目の人形が届き、それが「メアリー」でした。その後アメリカとの戦争が始まると多くの青い目の人形は処分されてしまいましたが、メアリーは難を逃れ、昭和45年（1970）に東小学校が現在の校舎に改築された際、旧校舎の荷物の中から発見されました。

平成18年（2006）、青い目の人形を贈る際に活躍したアメリカ側の中心人物だったギューリック博士の孫にあたるギューリック三世が東小学校を訪れました。祖父の精神を引き継いで活動していたギューリック三世は、「メアリーの妹を贈りたい」として、平成19年（2007）に新青い目の人形「キャシー」を東小学校に贈りました。こうして現在2体の人形が並んで校長室に飾られるようになりました。

このような経緯で東小学校で大切に保管されているメアリーとキャシーですが、今回の展示の企画中に職員間で「実物を見てみたい」という話が出たのがそもそものきっかけでした。そこで東小学校の校長先生に交渉してみた所、快く貸出を了承して下さいました。普段は「校長室の清掃に来る生徒くらいしか見る機会がない」とのことで、学校以外で直接見られる貴重な展示にすることができました。

過去に展示した資料の中には小諸城の瓦や発掘された縄文時代の人骨などもあり、普段の図書館では見られないようなものがありました。これからも地域の事を楽しく学べる展示を企画していきますので、図書館に立ち寄った時には、入って左手側にあるこもろのひろば企画展示をぜひ見てみて下さい。

普段は学校にいて直接会える機会がないメアリー&キャシーだけど、東小学校のご協力もあって図書館で色んな方に紹介できました。校長先生をはじめ、東小学校のみなさんありがとうございます♪



こもろのひろばキャラクター
うめちゃん

【参考資料】

『信濃教育 第1380号』信濃教育会／編（信濃教育会 2001）

『青い目の人形の物語』山崎直樹・清水正／著（ほおずき書籍 2012）



「青い目の人形 メアリー」



「新青い目の人形 キャシー」